

続・古代史解体新書

主に弥生時代前期から奈良時代に至るまでを一つのくくりとして、8回を通してその時どきに繰り広げられる主要な個々の歴史的事象について、遺跡や遺物を中心とした考古学の視点であらためて理解を深めるとともに、人々の生活・文化の変遷や交易・交流の歴史、権力と政治体制・社会制度の確立、葬送儀礼と宗教などなど、各回ごとに多様な視点からテーマを設定し、畿内の状況を中心に、全国各地や大陸・半島との関連も視野に入れながら古代史の全体像を3次元的に把握してみようという企画です。

未だ謎多き古代史について、各回の内容の「つながり」を意識し、大きな歴史の流れを「なるほど・納得」しながら楽しく学びましょう。

また、各回質問の時間を設け、講演内容だけでなく皆さんが日頃抱いている古代史の「なぜ」という疑問にも講師から回答していただきます。ご期待ください。

● 講師 坂 靖 氏 奈良県立橿原考古学研究所 主任研究員

● 募集定員 各回 50名程度 (申込受付随時)

● 参加費 各回300円

● 日程等 各月1回 金曜日 13:30～15:45

第1回 2022年6月24日(金)「弥生時代の拠点集落と『クニ』」

—生産力の高まりと「オウ」の登場—

第2回 2022年7月29日(金)「邪馬台国時代の近畿と北部九州」

—卑弥呼の遣使と銅鏡100枚—

第3回 2022年8月26日(金)「ヤマト王権の成立」

—纏向遺跡と「おおやまと」古墳群—

4回目以降については確定しだい随時HPに掲載します。

● 申込先 やまきん・京都府立山城勤労者福祉会館(窓口又は電話・FAX)

京都府綴喜郡井手町大字井手小字大塚 99-35

TEL 0774-82-3639 FAX0774-82-3762